# ◎国際連合工業開発機関工業投資促進事務所のための拠出に関する日本国 政府と国際連合工業開発機関との間の交換公文

## (略称) 国際連合工業開発機関との国際連合工業開発機関工業投資事務 所のための拠出取極

平成 平成 元年 元年 八月二十九日 効力発生 ウイーンで

八月二十九日

十月二十六日 告示

(外務省告示第五六五号)

日本側書簡……… 9 8 7 6 5 4 3 2 1 機関との連絡…………………… 事務所の職員の採用……………… 特権及び免除……… 拠出額………………… 事業の期間…… 事業の目的………… 目 次 ......1七七〇 …………二七六九 -----------------------七七〇 ページ

国際連合工業開発機関との国際連合工業開発機関工業投資事務所のための拠出取極

二七六七

目

I

際

合

業開

機 府

関 بح

資促 合 工

事

拠 の

換 K.

公文)

П

木

側

書

簡

関

-J-逋

る

H I

木

E

政 発

国 ]

際 業

連 投

業開 進

発 務

機 所

関 0)

ع た

の め

間 の

交 出

う 。 府 に Ē 関 務 木 1 以 下 終了 に ど  $\mathbb{F}$ 所 業 代 投 設 簡 illy 7 わ し ٤ 以 間 資 を 府 T-たこ つ 事 0) Ŀ ŧ O) U ٢ 九 業 τ 間 -) 促 7 [4] ΪĨ 提 ع 41 7 O) 進 行 際 を ح 案 胄 務 暋 O) 1. う 連 す 考 い 簡 所 た 1 合 工 U 害 う。 る 慮 *o*) め い **ή**: N たし 光 し 交. بح 0) 業開 六月二十 I 7 栄 換 E い D う。 の を に ま 際 発 O 期間 言 す。 有 事 連 機 の 業 及する し 合 関 рy 複 が千 ま に O) Ι 本 数の 関 H ) 以 7 使 た 業 に とと す 九 め 開 は 百 地 F ウ る の 発 域 八十 1 次 ŧ 日 機 \_ 開 を U Ì に、 の 関 木 発 対 九 N 取 ン 玉 I 途 極 年 象 で 事 I 政 業 Ŀ を 六 ٤ 務 D 行 府 玉 投 八月三十 する B 0 所 わ 資 に  $\mathcal{O}$ 本 を れ 促 拠 13 事 ٤ た 玉 日 出 進 1) 政 日 業 本 い 日 K 事

さ ٢ に 0) n 11 お 協 6 П 事 る に 業 木 け 力 ご E る を 関 は 強 ٤ 開 連 0) 発 ع 企 化 す Т. する 途 業協 る 業 な 技 る ٢ Ŀ Z の 国 術 カ 緊 ۲ 0) 0) の 密 I を 移 分 目 業 野 な 転 化 か 的 に に つ の ٢ つ お 信 た す い い め 頼 る τ 7 0) の の ت 機 あ H 投 る 関 の 木 資 Ŧ, 事 接 で 目 あ 業 触 的 ٤ る 開 の に は ょ U 発 促 途 っ 玉 進 N τ I 際 上 及 達 国 D 連 び 成 0 ع ت 合

2  $\Box$ Č. 0) か 6 取 T. 極 0) 対象 百 九 ع + な 年 る 八 事 月三十 業 0) 期 間 日 は ま 千 で ع 九 す 百 る 八 -+-九 年 九

月

#### (Japanese Note)

Vienna, 29 August, 1989

تة. 1 تار

of the Government of Japan the following terminated on June 30, 1989, to propose on Service (hereinafter referred to as "the Project") of UNIDO for the establishment in Japan of the of Industrial Investment in Developing Countries of Japan for the UNLDO Service for the Promotion referred to as "UNIDO") done at Vienna on June 24, arrangements in respect of taking into account that the interregional (hereinafter referred to as "the Service") 1986 concerning the contribution of the Government Industrial Development Organization (hereinafter Government of Japan and of the United Nations Notes between the representatives of the I have the honour to refer to the Exchange the Project: and, project o f

- will be Japanese enterprises. industrialization of developing countries and between UNIDO as the in the promotion of investment projects and the countries in the area of industrial co-operation, the co-operation between Japan and the developing related The objective of the Project is to strengthen furthered by close and trustful contacts transfer of technology. UN Organization for the This objective
- present arrangements shall be from September 1, 1989 to August 31, 1992. The duration of the Project covered by the

国

際連合工業開発機関との国際連合工業開発機関工業投資事務所のための拠出取極

期間との

連

- 3 7 で 玉 で U 7  $\mathcal{T}_1$ 行 施 ۴ 行 N う 。 行 0 ル 事 本 う I さ O 当 業 国 0 D れ た 政 に 0 事 年 7 O 要 府 ŋ の 業 E O **-**j-は、 い 百二十三円 1. に る 及  $\circ$ る 業 対 び 合 経 法 日 開 す 令  $\equiv$ 衆 費 本 発 年目 で負 国 る に 国 基 従 ۴ に 金 の つ の ル)に 年 担 お に 為 て 拠 す 目 い 対 替 出 る 行 τ の う 。 す 換 相 た 施 に 拠 る 笋 つ 当 め 行 出 率 目 す い さ に で 的 U τ る n つ  $\mathcal{F}_{1}$ 指 額 N τ い + 定 の I い て 供 万 拠 D る 日 は 出 合 本 与 0 法 F を 衆 を に 슈 玉 対 に B  $\Box$ に 本 お 木 E 合 U 従 衆 円 ル
- 4 ٤ 表 に き 規 及 U び は 定 N 関 ·g-I 係 る 日 D Ħ す 本 O る E 的 は 会 政 指 府 計 定 そ 拠 検 に 0) 査 対 出 財 報 し を 政 告 管 規 書 理 則 支 を 払 すー 及 る に 提 び 係 出 も 他 る す 0) の る 領 ع 関 収 連 し 書 規 要 則 の 請 詳 ん 細 の 従 あ な ٠, つ 7 覧 た 3
- 5 う を 尊 事 重 事 務 務 所 所 5 0) つ 長 職 任 は 目 命 の すー 日 採 本 用 る 国 は 政 府 U N ع の I 協 D 議 O の 0) 上 職 員 か 規 則 つ に 従 そ *o*) つ 意 7 見 行
- 6 機 免 す 関 除 る 東 Z 京 に ع 特 関 0) ع 権 す 事 る 及 し 務 び 条 た 所 ٤ 免 約 及 除 を ŧ び は、 適 に そ 関 用 の す す 職 同 条 る る 員 ر ح 約 条 に 対 約 を 適 を を し て、 用 U 確 す N 認 国 る I す D る 際 連 0 日 合 に 本 7 の 国 特 い て が 権 専 適 及 門 用 び
- 7 う。 後 る D は 公 O ے 日 的 K 0) 木 対 当 取 国 該 連 す 極 一が在 連絡 る及 か 絡 5 ŧ, ウィ び 生 は 同 U ず 在 代 N る オ 表 間 I ン 1 部 玉 D 題 ス を 際 o に ۲ 通 機 か つ IJ じて 関 5 い ア 日 日 τ  $\exists$ 木 行 本 0) う。 政 木 E 日 E 府 政 本 大 代 府 国 使 表 に 政 館 部 対 府 を を す か 開 通 る 5 じ 設 い U τ し か N た 行 な I

- meeting the costs of the Project a special-purpose the and third years shall be made in accordance with dollar. rate of one hundred twenty-three yen per one US thousand US dollars (US\$500,000) at the exchange Project, the amount to be placed shall be, in contribution for the first one (1) year of the UNIDO in Japanese yen. contribution to the Industrial Development Fund of place at the disposal of UNIDO for the purpose of the laws and regulations in force in Japan, shall Japanese laws and regulations in force in Japan. The Government of Japan, The financial contribution for the second yen, the equivalent of five hundred Concerning the financial in accordance with
- 4. UNIDO shall administer the special-purpose contribution referred to in paragraph 3 above in accordance with its financial rules and other applicable regulations and shall make available a detailed list of vouchers on which payments were made and the relevant auditing report to the Government of Japan at its request.
- 5. The recruitment of personnel for the Service shall be effected in accordance with the staff rules and regulations of UNIDO. The appointment of the Head of the Service will be made after consultation with and respecting the opinion of the Government of Japan.
- 6. It is confirmed that the Convention on the Privileges and Immunities of the United Nations (1946) applies to the Service in Tokyo and its personnel until the Convention on the Privileges and Immunities of the Specialized Agencies enters into effect for Japan with respect to UNIDO, after which time the latter convention shall apply.
- 7. Any official communication from the Government of Japan to UNIDO and from UNIDO to the Government of Japan with regard to matters arising from the present arrangements shall be made through the Embassy of Japan in Austria until the Permanent Mission of Japan to the International Organizations in Vienna is established, after which time such communications shall be made

8

九月 い い τ 決 ζ. ح め は は 0) る  $\Box$ そ T 取 れぞ 九百 裥 極 0) ħ 八 実 ---千 施  $\mathbb{H}$ 本国 九 に 必 百 年 政 九 九 要 府 --月 な 年 ع 他 九月 日前 U のす N に、 I ベ E τ D 二年 O 前 O) ح 及 細 の び 目 目 間 千 及 は、 九 び三年目 で交渉 百九十 年 し、 Ħ ににつ につ 年 取

9 月 提 :g 木 る 評 前 出 る 玉 U 価 す Ħ 政 に N る。 を  $\Box$ 的 府 I 本国 其 掮 ĸ D 対 礎 最 定 O 終報 拠出 し、 بح 政 は 府 し 告書 事業 及 τ の 事 運 業 U び N U に 用 の の に係 実 終 は I N 施 了 D I る最 D に O ح 0) 関 が o の 後 する 事 0) 取 終 遅 的 双 極 業 < な決 方によ ع に の 最 終報 終了 つ ŧ 箅 六 い 書 告 箇 っ τ の 月以 行 τ 遅 を 書 !う評 くと 行 含 3 む。 わ 内 に、 ŧ 価 ħ に る 六 規 を 簡 を 含 合 定 日

Н 合 極 意を を確 に効 本使 認 は、 構 力を生ず 成 さ する れる 更に、 ることを提 貴 ŧ 官 ご の ٤ **Ø**) 0) 返簡 み 曹 な 簡 案す し、 及 が 日 び その る光栄を 木 U 国 N 合 政 I 意 府 D 有 が ٤ O 貴官 U に ま N 代 す の I わ 返 D つ 簡 τ O ٢ 前 の H の 記 間 付 0) の の 取

か 木 って敬 使 は 意を表します。 以上を 申 し 進 め る に 際 し ح Z に 重 ね 7 貴 官 に 向

十九百八十九年八月二十九日にウィーンで

在ウィーン国際連合機関日本政府代表大使 数原 孝 憲

through the said Permanent Mission.

- 8. All other details necessary to implement the arrangements for the first year shall be negotiated and arranged between the Government of Japan and UNIDO before September 1, 1989, and for the second and third years September 1, 1990 and 1991, respectively.
- 9. UNIDO shall submit to the Government of Japan not later than six months after completion of the Project a final report on its implementation, including the final accounts covering the utilization of the special-purpose contribution referred to in paragraph 3 above. The final report shall contain the appraisal of the Project by UNIDO on the basis of the joint evaluation which shall be carried out by both sides not later than six months prior to the expiry of the present arrangements.
- I have further the honour to propose that the present Note and your Note in reply thereto confirming on behalf of UNIDO the foregoing arrangements shall be regarded as constituting an agreement between the Government of Japan and UNIDO, which will enter into force on the date of your reply.
- I avail myself of this opportunity to renew to you the assurance of my highest consideration.

(Signed) Takanori Kazuhara
Permanent Representative of Japan
to the United Nations (Vienna)
Ambassador

国際連合工業開発機関事務局長代理 ルイス・ファオロ殿

Mr. Louis R. Faoro Officer-in-Charge United Nations Industrial Development Organization

## (UNIDO側書簡)

( 訳文)

の書簡を受領したことを確認する光栄を有します。 書簡をもって啓上いたします。本官は、本日付けの閣下の

日本側書簡)

ます。 この返簡の日 IJ る N I D 官 とともに、 は、 o と の 更 付 間 の 日 IJ *o*) に効力を生ずるこ 合意を構成するものとみなし、 下 N の 書簡 D O に 及び 代わって、 Z *o*) とに同意する光栄を 返 簡 **簡が日本国政府と** 前記の取極を確認 有し

か って 本官は、 敬意を 以上 表します。 一を申 し 進 め るに 際 し、 ここに重 ね 7 閣 F に 向

九百八十九年八月二十九日にウィーンで

国際連合工業開発機関事務局長代理 ルイス・ファオロ

在ウィーン国際連合機関日本政府代表大使 数原孝憲閣下

### (UNIDO's Note)

Vienna, 29 August, 1989

Excellency,

次

I have the honour to acknowledge the receipt of Your Excellency's Note of today's date which reads as follows:

"(Japanese Note)"

I have further the honour to confirm on behalf of UNIDO the foregoing arrangements and to agree that Your Excellency's Note and this Note shall be regarded as constituting an agreement between UNIDO and the Government of Japan, which will enter into force on the date of this reply.

I avail myself of this opportunity to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

(Signed) Louis R. Faoro
Officer-in-Charge
United Nations
Industrial Development Organization

His Excellency
Takanori Kazuhara
Permanent Representative of Japan
to the United Nations (Vienna)
Ambassador

#### (参考)

ものである。 する経費を負担するためUNIDOの工業開発基金に対する目的指定を日本円で行うことを定めた この取極は、我が国が、国際連合工業開発機関に対して同機関の工業投資促進事務所の事業に要